

原子炉利用研究者グループ幹事会 議事録

日時：2020年1月27日（月） 12：10～13：00

場所：京都大学複合原子力科学研究所 図書棟会議室

出席者：

（所外）篠原 厚(大阪大学)、中村 浩之（東京工業大学）

（所内）櫻井 良憲、増永 慎一郎、日野 正裕、木野村 淳、高宮 幸一、鈴木 実、田中 浩基、中島 健、伊藤 大介

（事務局補佐）川口 昭夫、（事務局）鶴田 八千世

渡辺代表幹事が欠席のため、櫻井総務担当幹事より配布資料の確認があった。

議題

1. 令和元年（H31.1～R1.12）会計報告

鈴木会計担当幹事より令和元年の会計報告があった。また、中村会計監査担当幹事から問題ないことが報告された。

2. 令和2年予算（案）

令和2年予算案について鈴木会計担当幹事より説明があった。

3. 名誉会員の推薦について

今年度の名誉会員の推薦について説明があった。該当者がいればメール等で受け付けることとした。

4. 会員規約について

規約案について報告があった。会員資格の毎年更新について確認があり、共同利用の申請がなければ自動削除されるとの説明があった。

会員名簿に載せるのは、共同利用を申し込んだ「代表者」だけにするのか、協力者等も含め入会的意思確認をするのかなどについての議論を行い、共同利用を申請し採択された「代表者」だけとすることとした。

また、規約の会員資格の項目については、以下のように変更することとした。

- 1) 京都大学複合原子力科学研究所に共同利用研究を申請し採択された代表者
- 2) 複合原子力科学研究所の専門研究会およびワークショップの申請者および開催責任者
- 3) 複合原子力科学研究所の協議員会委員、運営委員会委員、共同利用研究委員会委員、原子炉医療委員会委員、保健物理委員会委員、原子炉安全委員会委員、研究

計画委員会委員、同小委員会委員は、自動的にその任期中会員として取り扱われる。

- 4) その他原子炉利用研究者グループ幹事会が推薦し、総会で承認された者
- 5) 前号以外のもので、本会の目的に賛同し、入会を申し込み、総会で承認された研究者

5. その他

- ・ 現状では予算（資金）が毎年減少していくことになるが、当面はこのままとする。
- ・ KUR の運転がなくなれば原子炉利用研究者グループはなくなるのか？との発言があった。名前を変更して続けるべきか、KUR の運転停止時期で一度リセットすべきかについて、今後、議論を続けることとした。